

平成31年度 北海道大学大学院  
文学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ 社会学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	<p>問1では、リスク社会にかかる社会学理論の理解、現代の社会問題の性格、および対応に求められる事柄などを適切に理解しているかどうかを問うた。</p> <p>問2では、図が示している内容、および社会の状態に関する指標とその測定に関して、適切に理解しているかどうかを問うた。</p> <p>問3では、社会学の基本的事項や学説を理解しているかどうかを問うた。</p>

平成31年度  
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）  
（専門試験） 社会学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 6枚を配付する。問いごとに別々の解答用紙を使用し、冒頭に問いの番号を明記すること。配布した解答用紙を必ずしもすべて使用する必要はない。

問1. 社会における個人化とは何か、そのことが社会にどのような問題をもたらすか、例をあげて論じなさい。

問2. 下図は、1981年から2005年までの日本の1人当たり実質GDPと生活満足度の推移を示している。下図に関連した以下の問いに答えなさい。

- (1) この図が意味することを説明しなさい。
- (2) 生活の質を判断するにはどのような指標を用いればよいか。具体例をあげて論じなさい。

**\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。**

(出典) 内閣府『平成20年版国民生活白書』57頁

問3. 下記の(1)～(7)から5つ選び、それぞれ200字程度で説明しなさい。

- (1) 定位家族
- (2) リバタリアニズム
- (3) パターン変数
- (4) 日本的経営
- (5) 貧困の罨
- (6) ミドルタウン
- (7) ニート